



横浜市立相沢小学校 10月号 R4.9.30

# 学校だより

学校教育目標

学びあい 認めあい 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっこ



## きせつ あじ 季節を味わう

こうちょう みやじ  
校長 宮路 ますみ

あき き 秋来ぬと め 目にはさやかに み 見えねども かぜ おと 驚かれぬる (古今和歌集)

げんだいごやく  
(現代語訳)

りっしゅう ひ (立秋の日になっても) あき き 秋が来たと、はっきりと目には見えないけれど、かぜ おと みみ 秋の訪れにはっと気づかされる。

この短歌に初めて出会った中学生の時、にほんじん せんさい かんせい かんたん 四季があるからこそ、ささい きせつ へんか き 感性が育ったのでしょうか。いま ごらく すく 時代、ひとびと 自然の事物をよく かんさつ し、そのよさを味わいながら暮らしていたのでしょうか。

あき なつ ふう たいきょく きせつ はざま あいまいもこ うつ じかん なが 秋は、夏と冬という対極の季節の狭間にあって、曖昧模糊とした移ろいゆく時間の流れをゆっくりと 見せてくれる季節だと思えます。

子ども達は、ふだんにか きせわ ひび す ときどき た ど うつく つき なが 虫の声に耳を澄ませたり、すず やかに通り過ぎる秋の風を 体で感じたりする時間をもっているでしょうか。

にんげん かんせい 五感を研ぎ澄ますことによって磨かれていくものです。ゆったりとした穏やかな気持ちで、ゲームやスマホから離れて、はな ふうせい あじ きかい をぜひもっていただければと思います。芸術の秋、

どくしょ あき スポーツの秋、あき しょくよく あき ごかん かつよう たの こ 読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋。どれも五感をフル活用して楽しむものばかりです。子どもたちも、それぞれ「お気に入りの秋」を見つけてほしいものです。10月も相沢っ子の頑張りに期待しています。